

学校運営に係る取組

学校支援に係る取組

地域貢献に係る取組

学校(園)が連携した地域ぐるみの取組



平生町

Hirao



「笑顔と感謝」

平生町教育委員会学校教育課 窓原 恵美子

平生町は1中学校2小学校がそれぞれ学校運営協議会を開催しています。平生町では平生小がコミュニティ・スクールとして指定されてから、11年が経過しました。今では、2校目の小中学校運営協議会や、小中連携で活躍する委員もいます。今年度は、地域連携教育アドバイザーには、平生町「笑顔と感謝」を合言葉に、「誰ひとり、漏れれば苦みの精神で、表らかに夢の実現ができる」ように助言・支援を、お願いしています。

平生町の推進構想

平生町における「やまぐち型地域連携教育」推進構想

家庭・地域とのつながりを深め、
「信頼される学校づくり」、「開かれた学校づくり」を推進するために

①基本方針

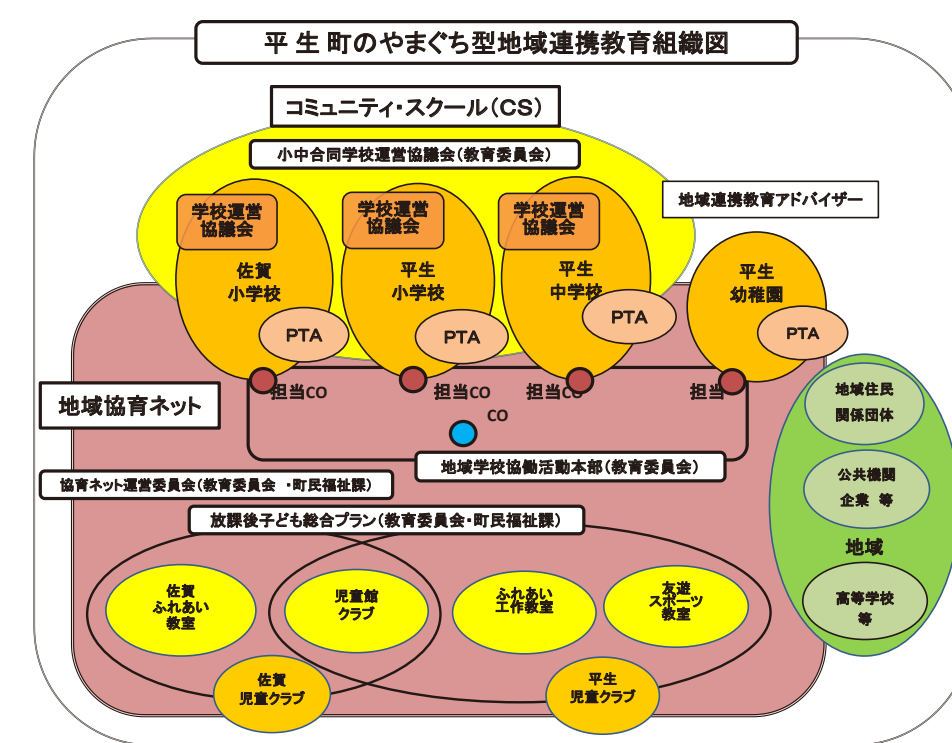
- 学校運営協議会の活性化による学校・家庭・地域一体となった教育実現への取組
- 小中合同学校運営協議会による中学校区一体となった情報の共有化及び小中・小小連携の強化
- 地域連携教育アドバイザーの支援による平生町における「やまぐち型地域連携教育」の取組の充実と水準の向上
- 平生町地域協育ネットの活用による地域全体での学校教育への支援体制づくりの推進
- 各校CSだよりや情報誌「クロッカス通信」などの情報発信による平生町における「コミュニティ・スクール」・「地域協育ネット」に対する理解・啓発の促進

②具体的な取組内容と成果

- 小中合同学校運営協議会において各校の課題や取組などについて委員の中で共有した。「あいさつ」については、昨年度に引き続き各校やコミュニティ協議会等が連携して「あいさつ運動」を展開しており、毎回数多くの参加者と子どもたちの関わりが生まれている。
- 地域連携教育アドバイザーによる学校運営協議会への参画や学校訪問による管理職への助言が実施されており、学校・行政・地域との結び付きがより強くなってきた。
- 「平生町地域協育ネット運営委員会」により、目的やねらいを明確にした上で、学習支援活動、環境整備活動、見守り活動等、連携して子どもを見守り育てる様々な取組が推進されている。各幼稚園、小中学校にコーディネーターを配置し、学校と地域との連絡調整が良好に機能してきた。
- 各校CSだよりや情報誌「クロッカス通信」などの情報発信により、平生町住民への理解・啓発に努めた。

③課題と今後の取組

- それぞれの学校の好事例を共有することで、これまでの取組の価値付けと、学校、家庭、地域のさらなる連携の充実を図っていく。
- 平生町地域協育ネットの活用で、各校における学習支援、環境整備等の「学校支援」に係る多くのボランティアの活動が見られた。今後も、保護者や地域住民の積極的な参加を呼びかけたい。
- 地域の方が気軽に学校に立ち寄れる場所としてコミュニティールームがさらに活用されるような取組について考えていく。
- 「地域貢献」について、地域花壇の苗うえ、地域に学校のことを知らせる活動など、各校において取組が行われている。児童、生徒と地域住民とのかかわりの推進と充実を進めていきたい。



取組

学校運営に係る取組



平生幼稚園・佐賀小学校・平生小学校・平生中学校(幼小中合同研修会)

小中合同研修会では、小中学校教員以外に、幼稚園教諭や学校運営協議会の委員も参加し、食に関する研修会を実施した。子どもたちの現状と今後の取組について情報交換を行った。

学校支援に係る取組



平生町立平生小学校(幼小合同避難訓練)

コーディネーターが配置され、より綿密に学校支援ボランティア等の打合せができるようになった。避難訓練では消防署や後場OBの方など専門知識を持つ方を探すなど、これまでより内容が充実したものになった。

地域貢献に係る取組



平生町立佐賀小学校

地域貢献の一環として、普段来校されない地域の方にも本校児童の成長の様子を伝えるために、地域の方が集まれる「おひさまサロン」を利用し、ミニ発表会や学校園で採れた野菜の青空市を行った。

学校(園)が連携した地域ぐるみの取組



平生町立平生中学校(ふるさと体験学習)

地域の指導者を学校に招いたり、生徒が地域の福祉施設や事業所を訪問したりして文化、産業、福祉等に関する体験学習を実施した。生徒たちは地域の方と積極的に関わり、貴重な体験をすることができた。